

Amazon サプライチェーン基準

Amazon では、提供する製品とサービスが人権と環境を尊重し、作業員の基本的尊厳を守って生産されるよう全力で取り組んでいます。Amazon は、同様の原則を支持するサプライヤーと関係を結びます。また、Amazon および Amazon の子会社に商品とサービスを提供するサプライヤーに対して厳格な基準を定めています。これらの基準は、「ビジネスと人権に関する国連フレームワーク」、および国際労働機関（ILO）の中心的な条約から作成されたもので、その中には「労働における基本的原則および権利に関する ILO 宣言」および「世界人権宣言」が含まれます。これらの方針を解釈するとき、ILO のガイダンスと定義に従うこととなります。

Amazon は、Amazon ストアにて販売または Amazon において提供されるすべての製品が、以下のサプライヤー行動規範（以下、「サプライヤー規範」とする）に従って生産または製造されることを求めます。

Amazon に商品およびサービスを提供するすべてのサプライヤーは、本サプライヤー規範が(日本国内における)適用法の要件よりも厳しい場合においても、本規範を遵守することを求めます。

私たちは、これらの基準を適用する際に以下の原則に従います。

- インクルーシビティ** : Amazon の基準は、人種、肌の色、国籍、性別、性的同一性、性的指向、宗教、障がい、年齢、政治的意見、妊娠、移住者かどうか、民族、カースト、配偶者や家族の有無、同様の個人的特徴を問わず、すべての作業員に適用されます。Amazon は、このような集団がサプライヤー規範で述べられている問題から受ける影響は均衡ではなく、より搾取されやすい可能性があることを理解しています。また、このような集団に固有のリスクに対応し、サプライヤー規範には具体的に示されていないものの発生する可能性がある状況をサプライヤーと協力して評価し、対応するよう取り組んでいます。
- 持続的改善** : Amazon は持続的改善をポリシーとして運営しています。また、サプライヤーと協力して、作業員と職場の保護を改善する取り組みを行っています。Amazon は、サプライヤーがサプライヤー行動規範を遵守しなかった場合はいつでも関係を終了する権利を留保しますが、作業員の利益を常に最優先することに努めます。サプライヤーが評価への協力を拒んだ場合、必要な行動または慣行を変更することを拒んだ場合、是正に関して適時に前進を図らなかった場合、記録の改ざんや虚偽、その他の違法行為、詐欺行為に関与した場合は、関係の終了を検討します。
- サプライチェーンの説明責任** : これらの基準がサプライチェーン全体に確実に浸透するように、Amazon は、サプライヤーが自身の事業運営とサプライチェーンを継続的に監視し、これらの基準を適用すること、およびサプライヤー規範に規定されている Amazon の期待事項とお客様の期待を満たし、さらにこれを上回るために改善を行うことを求めます。サプライヤーは、要求に応じて下請会社または職業斡旋業者を開示することが求められます。また、サプライヤーは、下請会社および職業斡旋業者にもサプライヤー規範に規定されている基準と慣行を守らせることが求められます。下請生産を行っているサプライヤーは、下請会社と連携して、本サプライヤー規範を導入し、これに対する認識を高める必要があります。Amazon は、サプライチェーンの下層にいるサプライヤーとインフォーマルセクターにいるサプライヤーがこれらの基準に従うには時間がかかる可能性があることを理解しています。Amazon は、サプライヤーと連携し、こうしたサプライヤーにも Amazon の方針を理解してもらえるよう努めます。このようなサプライヤーがサプライヤー規範の適用されるすべての項目を満たすことを期待しますが、これらの要件を導入する際にはサプライヤーの規模や構造（家族経営の農家、小規模農家、内職者など）を考慮します。

サプライヤー行動規範

クリックするとセクションに移動します。

労働者の
権利

衛生と安全

環境

紛争鉱物と土地
の権利

倫理行動

管理システム

労働者の権利

1.若年労働者。Amazon は児童労働を容認しません。サプライヤーは、(i) 15 歳、(ii) 義務教育終了時の年齢、または (iii) 労働が実施される国の法律で定められる、最低労働年齢のうち、最も高い年齢の条件を満たした作業員を雇用する必要があります。さらに、18 歳未満の作業員（「若年作業員」）は、健康や安全が脅かされる可能性がある危険な仕事または教育が損なわれる可能性がある仕事（夜勤、時間外労働など）を行ってはなりません。

軽労働：国際労働基準に従い、一部の状況において危険でない軽労働が許可されます。ただし、子どもの教育、健康、学校教育、個人の成長、身体的発達を脅かさない方法で子どもが親や親戚を助ける場合に限りま。いかなる状況でも、サプライヤーは児童労働法および国際労働基準を遵守する必要があります。

2.学生作業員。Amazon は、学生の教育目標を支援し、Amazon サプライヤー規範と適用される現地法を遵守する正規の実習プログラムの開発をサポートします。サプライヤーは、適用される法律および規制に従い、学生の記録の適切な管理、教育パートナーの厳しいデューディリジェンス、学生の権利の保護によって学生作業員を慎重に管理することが求められます。現地法がない場合、学生作業員、インターン、実習生の賃金率は、少なくとも、同じ仕事または同様の仕事を行う他の未経験作業員と同じにする必要があります。実習プログラムには期限を設けるか、プログラムの終了時に常勤雇用となるための機会を設けるようにすることが期待されます。

3.強制労働、人身売買、奴隷。Amazon のサプライヤーが強制労働（奴隷、監禁、奉公など）を使用することを禁止します。Amazon は、サプライヤーが人身売買を行ったり、脅迫、強制、拉致、詐欺などの手段で作業員を搾取したりすることを容認しません。すべての労働は任意であり、作業員は妥当な通知をもって、自由に退職、雇用契約の終了や労働形態の変更を選択できます。母国または労働を行う国で、作業員を雇用する際に募集、採用、職業斡旋業者、人材斡旋業者に関して発生した手数料や、その他の関連手数料の支払いを作業員に要求してはなりません。サプライヤーは、募集過程をサプライヤーが直接管理できない場合であっても、募集過程の任意の時点で発生したこれらの手数料の費用を負担するか、作業員に払い戻す必要があります。作業員に請求する手数料などの費用については Amazon にすべての明細を開示し、雇用前または労働開始前に作業員に対して母国語で通知することが求められます。

Amazon は、サプライヤーが利用する第三者の職業斡旋業者や人材斡旋業者にもサプライヤー規範を遵守するよう求めます。サプライヤーは、人材紹介業者および人材斡旋業者の慣行を分析および監視し、労働者と契約する際に倫理的に、作業員の最善の利益を考えて行動する業者を採用する必要があります。サプライヤーは人材派遣業者や人材紹介業者に、サプライヤー規範、労働を行う国のすべての適用法、および労働者の母国のすべての適用法を遵守させる必要があります。

サプライヤーは、就労の条件として政府発行の身分証明書、パスポート、または労働許可を引き渡すように作業員に要求してはなりません。サプライヤーは、法律で認められた管理業務および入国手続きを行うために合理的に必要な範囲でのみ、このような文書を一時的に所有することができます。作業員には、作業員の理解できる言語と方法で労働条件を定義した、明確で理解可能な文書を提示する必要があります。

サプライヤー行動規範

労働者の
権利

衛生と安全

環境

紛争鉱物と土地
の権利

倫理行動

管理システム

4.移民作業員。Amazon は、サプライヤーが国内および外国の移民作業員が直面する搾取のリスクに特別な注意を払い、これらの基準に照らして移民作業員が差別されていないことを確認するよう求めます。Amazon のサプライヤーは、法律上就労する権利を有する作業員のみを雇用できます。ただし、作業員が難民に関する承認されたプログラムに関係している場合を除きます（この場合、Amazon は事例ごとにこれらのプロジェクトを評価します）。サプライヤーが外国または国内の移民を作業員として雇用する場合、受け入れ国の移民および就労に関する法令を完全に遵守する必要があります。作業員は、妥当な通知または法的に適切な通知を行えば、処罰を受けることなく自らの意志で契約を終了できる必要があります。 サプライヤーは、すべての従業員、特に移民作業員の最新の記録を維持することが求められます。これには、基本契約条件および作業員の到着日と出発日が含まれます。

5.賃金と手当。サプライヤーは作業員に適時賃金を支払い、少なくとも、適用法に基づいて残業代や手当などを支払う必要があります。サプライヤーは作業員に適時、給与明細などの書類で給与基準を提示する必要があります。懲戒的な給与の減額は禁止されています。また、Amazon は、作業員の賃金で作業員の基本的ニーズおよび家族のニーズを十分満たすことができるかどうかを確認することをサプライヤーに推奨します。

6.労働時間。Amazon は、サプライヤーが労働時間を定期的に監視し、作業員の安全、健康、福祉の確保に努めることを求めます。特別な状況または緊急時を除き、(i) サプライヤーは作業員の労働時間が残業時間込みで週 60 時間を超えないように制限し、(ii) 各作業員には 7 日ごとに少なくとも 1 日の休暇を取得させる必要があります。いかなる状況でも、労働時間は法律で定める上限を超えてはなりません。

7.差別の禁止。Amazon のサプライヤーは、求職、昇進、配属、研修、賃金、福利厚生、退職などの雇用慣行および労働慣行において、人種、肌の色、国籍、性別、性的同一性、性的指向、宗教、障害、年齢、政治的見解、妊娠、移住者かどうか、民族、カースト、配偶者や家族の有無、または類似の個人的特徴を理由として差別してはなりません。サプライヤーは妊娠検査や HIV 検査を義務付けてはなりません。作業員または応募者に求めるすべての医学的検査は差別的な方法で使用してはなりません。サプライヤーは、宗教的背景の異なる作業員に対し合理的配慮を行い、雇用慣行において男女共同参画を推進する機会均等雇用方針を確立する必要があります。Amazon は、出産休暇を付与することをサプライヤーに推奨します。

8.公平な待遇。全作業員は敬意と尊厳をもって処遇される必要があります。Amazon のサプライヤーは、暴力による脅し、体罰、精神的抑圧、性的嫌がらせ、職場および居住施設への入退室に関する不当な制限、またはその他の形での脅迫など、身体的、言語的、精神的な虐待または強要に関与してはならず、また許可してはなりません。作業員は、サプライヤーの経営陣による報復を恐れることなく、作業員の非公開インタビューなどを通じて各自の懸念を Amazon または Amazon の監査人に自由に発言でき、Amazon の監査プロセスへの参加を許可される必要があります。Amazon は、差別の禁止やハラスメントに関する研修をサプライヤーが実施することを推奨します。

9.結社の自由。Amazon は、作業員が自己の裁量で選択した組織の設立および加入に関する権利をサプライヤーが尊重することを求めます。これらの合法的な組織に加入するまたは加入しないという非暴力的な権利の行使に対して作業員が罰せられたり、嫌がらせや脅迫を受けたりすることはあってはなりません。

サプライヤー行動規範

労働者の
権利

衛生と安全

環境

紛争鉱物と土地
の権利

倫理行動

管理システム

衛生と安全

- 1.衛生と安全。Amazon は、サプライヤーが安全で衛生的な労働環境を作業員に提供することを求めます。サプライヤーは、少なくとも、労働環境に関する適用法および Amazon のサプライヤー規範の基準を遵守する必要があります。
- 2.職業上の安全。サプライヤーは労働者が安全上の危険にさらされる可能性（たとえば、化学、機械、電気、その他のエネルギー源、火気、車両、転落の危険）を監視し、適切な設計、工学的対策、管理上の対策、予防保全、安全な作業手順（ロックアウト/タグアウトなど）、安全に関する継続的な研修によってこれらの危険を特定、評価、管理する必要があります。これらの手段によって危険を適切に管理できない場合、サプライヤーは、保守点検が十分に行われた適切な個人用保護具を作業員に支給し、この装具を使う状況や正しい使い方に関する研修を実施し、これらの危険が作業員にもたらすリスクについての教育資料を提供する必要があります。Amazon は、サプライヤーが妊娠中の女性や母乳育児中の母親に影響を与える可能性がある健康と安全上の職場リスクを監視し、見つかったリスクを軽減し、危険がある場合は危険について通知する合理的な手順を実施することを推奨します。

職場での負傷と疾病：サプライヤーは、職場での負傷と疾病を防止、管理、追跡する手順とシステムを導入する必要があります。たとえば、作業員に報告を奨励する、負傷と疾病の事例を分類し記録する、必要な治療を施す、事例を調査する、原因を取り除くために是正措置を行うといったことが必要です。

産業衛生：Amazon は、サプライヤーが化学的因子、生物学的因子、物理的因子への作業員の曝露を特定、評価し、管理することを推奨します。たとえば、適切な設計、工学的対策、管理上の対策によって危険の可能性を排除したり、管理したりすることができます。作業員が危険な状況での作業または危険物質にさらされる作業を行う場合は、事前にその旨を通知し、適切な指導を行う必要があります。さらに、作業員は適切な個人用保護具の支給を受け、こうした装具の正しい使用方法について説明と研修を受ける必要があります。
- 3.身体的に大きな負荷のかかる作業。サプライヤーは、作業員の健康と安全が脅かされることのないように、身体的に大きな負荷のかかる作業を継続的に特定、評価、管理する必要があります。
- 4.緊急時の備えと対応。サプライヤーは、緊急事態を定義しその計画を立て、発生時の対応策を定め、作業員向け研修を実施します。対応策としては、緊急時の報告、警報設備、作業員への通知と避難手順、作業員の研修と訓練、救急用品、火災検知器および消火装置、障害物のない避難出口などがあります。
- 5.機械の安全対策。サプライヤーは定期的に機械保守プログラムを実施する必要があります。製造用およびその他の機械は、日常的に安全上の問題について評価を行う必要があります。必要に応じて、作業員が機械で負傷する危険がある場合、サプライヤーは機械の防護策（たとえば、物理的な防護装置、インターロック、柵）を用意し、適切な保守を行う必要があります。
- 6.衛生設備と住居。作業員には、合理的な範囲内で使用できる清潔な化粧室と飲用水を提供する必要があります。サプライヤーが社員食堂やその他の飲食用施設を提供する場合、当該施設では衛生基準に従って飲食物を調理、保管、提供する必要があります。サプライヤーが作業員用に居住施設を提供する場合、当該施設は清潔で安全でなければなりません。このような居住施設には、火災警報装置、火災検知装置、消火装置を

サプライヤー行動規範

労働者の
権利

衛生と安全

環境

紛争鉱物と土地
の権利

倫理行動

管理システム

備え付ける必要があります。また、作業員に対して非常時の脱出経路、十分かつ安全な個人用スペース、外出/帰宅の自由、合理的な範囲で利用できる温水浴設備、適切な空調設備、職場との往來に必要な合理的移動手段（徒歩での往來が常識的にみて不可能な場合）を提供することも必要です。

環境

- 1.環境。サプライヤーは、適用される環境法を遵守する必要があります。Amazon は、サプライヤーが法令遵守の義務以上のことを行うようにし、持続可能な慣行をサプライヤーの事業運営に組み込むよう目指していくことを推奨します。また、サプライヤーが事業運営全体で環境への影響を最小限に抑える方法（エネルギーの使用、大気排出、温室効果ガスの排出、廃棄物、水、汚染、有害物質、リサイクルなど）を検討することを推奨します。
- 2.エネルギー消費と温室効果ガスの排出。Amazon は、サプライヤーがエネルギー効率を高め、エネルギー消費量を最小限に抑え、温室効果ガスの排出量を低減する方法を検討することを推奨します。
- 3.環境関連の許可証および記録の保管。サプライヤーは環境に関連して現時点で必要なすべての許可証、承認証、登録証を取得および保管し、適用されるすべての運用上の要件および記録義務に従う必要があります。
- 4.有害物質の効果的な管理と廃棄。サプライヤーは、環境を脅かす可能性のある化学薬品や物質を安全に処理、移動、保管、廃棄する方法を効果的に特定し、管理する必要があります。これには作業員を対象とした、有害物質の安全な取り扱いと廃棄に関する研修の実施も含まれます。またサプライヤーは、操業時に発生した廃水または固形廃棄物の監視と管理を行い、適用法に従って廃棄する必要があります。さらに、法令で規制されている気体は適用法に従って特定し、監視し、処理した後で大気中に放出する必要があります。

汚染防止とリソースの低減：サプライヤーは、可能な場合は常に、大気排出、汚染物質の排出、廃棄物の量を最小限に抑えるよう検討する必要があります。Amazon は、水、化石燃料、鉱物、原生林の産物など、天然資源の消費量を低減するよう取り組むことをサプライヤーに推奨します。

水の管理：Amazon は、サプライヤーが水管理プログラムを導入するよう検討することを推奨します。法律で定められたとおりに、すべての廃水の特定、監視、管理、処理を行ってから、排出または処分する必要があります。

固形廃棄物：サプライヤーは、固形廃棄物の特定、管理、適切な廃棄、リサイクルを行うための体系的なアプローチを導入する必要があります。Amazon は、サプライヤーが事業運営全体でごみ処理場への廃棄物を最小限に抑えるよう検討することを推奨します。

大気排出：サプライヤーは、操業時に発生した揮発性有機化合物、エアロゾル、腐食剤、微粒子、オゾン層破壊物質、燃焼副産物の大気排出を法律で定められたとおりに定期的に監視、管理、処理してから、排出する必要があります。Amazon の要求により、サプライヤーは、このような所定の大気排出管理システムが適切に機能していることを実証する必要があります。

サプライヤー行動規範

労働者の
権利

衛生と安全

環境

紛争鉱物と土地
の権利

倫理行動

管理システム

紛争鉱物と土地の権利

- 1.紛争鉱物。Amazon は、コンゴ民主共和国およびその近隣諸国で紛争の原因となっている鉱物の使用を避けています。私たちは、サプライヤーが Amazon 製品に使用される指定鉱物の産出地特定に協力することを求めます。
- 2.土地の権利。サプライヤーは、個人、先住民、地域住民の法律上の土地の権利を尊重することが重要です。Amazon の要求により、サプライヤーと生産者はその土地を使用する法律上の権利を実証する必要があります。農地と森林地の開発と取得は、女性、先住民、その他の社会から疎外された関係者を含め、影響を受ける地域住民に十分に説明したうえで事前に自発的な同意を得ることを条件とします。

倫理行動。

- 1.贈収賄の禁止。サプライヤーは政府関係者または民間企業との取引にあたり、いかなる理由があっても、贈収賄に関与してはなりません。これには、理由を問わず、不当または不適切な恩恵を獲得または提供することを目的として、利益の提示、約束、供与、授受を行う行為が該当します。サプライヤーは、Amazon の [行動・倫理規範](#) に違反する行為を Amazon の従業員に教唆してはなりません。
- 2.汚職防止。サプライヤーは、米国海外腐敗行為防止法および英国賄賂防止法などの適用される汚職防止法を遵守する必要があり、Amazon を代理して政府関係者に贈賄行為を行ってはなりません。政府関係者に不適切な行為を促す、またはそのような行為を金品によって依頼することを目的に、間接直接を問わず、何らかの利益を提示、供与、約束することは禁止されます。供与が禁止される利益の例としては、現金、金券類、贈り物、食事、娯楽などがありますが、それに限られません。本条項の適用範囲および例外について不明な点がある場合は、Amazon の法務部までお問い合わせください。
- 3.苦情処理メカニズムと公益通報者の保護。Amazon は、サプライヤーが内密に告発を行った作業員を守り、職場に関する苦情を報告した作業員に対する報復を阻止することを求めます。サプライヤーは、作業員が内密かつ匿名で苦情を報告するメカニズムを作成し、作業員の懸念を調査し、対応するための効果的なプロセスを維持する必要があります。下請会社によって雇用されている作業員には、作業員の懸念を下請会社の上に位置する管理チームに伝えるメカニズムを提供する必要があります。
- 4.透明性。Amazon は、サプライヤーが労働条件に関する記録（たとえば、賃金や労働時間の記録）を正確かつ完全な状態で維持することを求めます。サプライヤーが本サプライヤー規範の要件を遵守していることを実証するためにサプライヤーの労働、衛生と安全、環境慣行に関する情報が必要な場合、適用される規制に従い、なおかつ Amazon の要求に応じて開示する必要があります。Amazon は、サプライチェーンで記録の改ざんや、条件または慣行の虚偽を行うことを容認しません。

管理システム

- 1.管理システム。Amazon は、持続的改善を促進し、適用法と本サプライヤー規範を必ず遵守するためにサプライヤーが管理システムを導入することを求めます。

サプライヤー行動規範

労働者の
権利

衛生と安全

環境

紛争鉱物と土地
の権利

倫理行動

管理システム

経営側の責任。 Amazon は、サプライヤーが、適用法および本サプライヤー規範の遵守を監視する管理システムおよびプログラムの実施に責任を持つ担当者を割り当てることを求めます。上級管理職は、管理システムとプログラムの質や効率を定期的に見直して評価する必要があります。

リスク管理。 Amazon は、サプライヤーが業務および労働に関連する環境リスク、健康リスク、安全リスク、倫理リスクを発見するためのプロセスを策定することを求めます。さらに、経営者は発見されたリスクを管理し、法令遵守を徹底するための適切なプロセスを策定する必要があります。サプライヤーは、自身の事業運営、サプライチェーン、下請会社を継続的に監視し、これらの基準を適用すること、およびサプライヤー規範に規定されている Amazon の期待事項とお客様の期待を満たし、さらにこれを上回るために改善を行う必要があります。Amazon は、サプライヤーが女性、移民作業員、先住民など、脆弱層に固有のリスクを含め、リスクを継続的に評価することを推奨します。

2.研修。 Amazon は、サプライヤーが管理職および作業員に対して適切な研修プログラムを定期的の実施し、サプライヤー規範の規定と適用される法的要件を確実に遵守させることを求めます。

3.コミュニケーションと作業員のフィードバック。 Amazon は、サプライヤーが Amazon の方針、慣行、期待事項について作業員に明確かつ正確に伝達し、指導することを求めます。Amazon は、作業員の権利と責任を作業員が理解しているかどうかを評価し、労使委員会などの話し合いの場に作業員を積極的に関与させるプロセスをサプライヤーが導入することを推奨します。Amazon は、作業員が読むことができる場所に教育資料を掲示し、適切な現地語に翻訳し、主な問題のリスクについて作業員に研修を実施し、作業員の権利について作業員に通知するか、研修を実施することをサプライヤーに求めることができます。サプライヤーは、読み書きができないことに伴う問題を認識し、このような問題を研修で考慮する必要があります。

4.文書化と記録。 サプライヤーは、適用法の要件を完全に遵守しながらもプライバシーを保護できる適切な機密性を備えた形式で、業務記録を作成し、保管し、破棄する必要があります。すべての施設では、有効な事業許可を維持する必要があります。サプライヤーは、すべての法的要件を確認および遵守する責任があります。また、すべての施設では、事業運営に必要な許可、免許（安全衛生許可、占有許可など）が手元に保管されている必要があります。